

兵庫県議会議員

石井ひでたけ県政報告

vol. 46 2012年1月号

まっすぐに ひたむきに
県政へ 全力投球



発行元: 石井ひでたけ事務所

For The Future

いつもお世話になり ありがとうございます。
ございます。

石井ひでたけ

です!

石井ひでたけホームページ
<http://www.ishihidetake.info>

みるみる 通信



*** 2012年 絆と挑戦! ***



~もっと身近に県政を~

皆さんこんにちは。平成24年の新春をいかがおすごでしょうか? 昨年は東日本大震災や円高不況、政治に対する不信など大変な年でありました。今年こそは将来に希望のもてる年となるようにその一步を力強く踏み出してみたいと思っております。いま県議会においては来年度の予算編成の時期ですので、皆様方に元気の出る施策の提案を通して地域の活性化に向け全力で取り組んでみたいと思っております。さて私は今年の年頭にあたり、絆と挑戦ということを念頭に置きながら活動をしていこうと決心いたしました。今日までの歩みの中での絆を再確認し、新たな挑戦をしてみたいです。

今後とものご指導・ご鞭撻をお願い申し上げ、平成24年新春のご挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願ひいたします。



* 第311回12月定例県議会報告 *

(12月2日~14日開催)

1 議決案件について

(1) 意見書の議決(下記4件を議決)

- ・「災害対策の充実強化を求める意見書」
- ・「子どもに対する手当を含む総合的な子育て支援策についての真摯な協議を求める意見書」
- ・「防災会議に女性の視点を取り入れることを求める意見書」
- ・「自然エネルギー普及のため実効ある固定価格買い取り制度を求める意見書」

今回議決された「災害対策の充実強化を求める意見書」について

最近の台風災害等の増加に伴い、2次災害の防止等を求め、国の災害査定の迅速な対応などを意見書として私が発案し、会派の意見書として採用され、今定例会で一部修正の上で、全会派一致で意見書として議決されました。(地域をまわっている中での要望を意見書にまとめました。)

(2) 請願の採択

新たに提出された18件と継続審査を行っている1件の計19件の請願について審査した結果、「保育所の施設基準の条例化に当たって、現行の保育所基準を維持・向上させることを求める件」、「地元建設職人の技術活用と住環境の整備、地域経済の活性化を図る制度創設を求める件」など計3件を採択し、3件を継続審査、13件を不採択とした。

(3) その他

津波や風水害対策費などを盛り込んだ総額約154億円の補正予算案など33議案を可決・承認した。また、監査委員の人事案件を承認。新たに4名の選挙管理委員会の委員を選出した。

今回専決処分した「青野運動公園の土地信託事業」の承認について

私は本件において問題意識を持って議会では平成21年の予算委員会において、今後の対応について適切にするよう指摘し、また、総務常任委員会等においても当局に対して警鐘を鳴らしてきたにも関わらず、結果として最高裁において県の主張が認められず、敗訴となり、約105億円余りのご負担を県民の皆さま方におかけいたしましたことに対して深くお詫び申し上げます。今回の承認に関しては1日あたり130万円もの金利がかかるとのこともあり、判決後、速やかに議会に十分報告することなく、専決処分したものであります。最高裁で敗訴が確定しており、現段階で如何ともしがたく、了いたしました。

2 代表質問及び一般質問について

今定例会では、3人が代表質問を、また、12人が一般質問を行った。
(民主党・県民連合からは、代表質問1人、一般質問3人)



次回2月定例県議会 日程

(2月17日~3月22日開催予定)

- 2月17日 本会議(開会)
- 22日 本会議(追加上程)
- 23日 本会議(代表質問)
- 24日・27日・28日 本会議(一般質問)
- 29日 常任委員会
- 3月1日 本会議(補正表決)
- 2日~16日 予算特別委員会
- *平成24年度予算等が審査される予定です*
- 19日 本会議(当初表決)
- 21日 常任委員会
- 22日 本会議(閉会)



2月定例県議会一般質問に登壇予定

2月28日(火)の午前10時45分から本会議場において知事及び当局に対して一般質問をします。

この様子は直接、県議会議場でも傍聴できますが、インターネットの議会中継で自宅や職場でライブで見ることが出来ます。また、後日私のホームページでもご覧いただけるようにアップしますので是非、ご覧下さい。

〈議会傍聴希望の方は事務所までご連絡いただければ幸いです〉
事務所 ☎078-978-0667

昨年を振り返って～平成23年 石井ひでたけ トピックス～

* 3期目スタート(6月～)

政権交代以降、民主党に対する期待とは裏腹に国民の生活が第一であるという主張からは大きくかけ離れたように見える中央での動きに民主党にとって4月に行われた地方統一選挙において厳しい審判が下されました。私も7,000票余りを失い、その結果を真摯に受け止め、改めて地道に地域活動を行う必要を痛感いたしました。

* 新事務所(伊川谷事務所)を併設

4月に行われた選挙の時に使用した事務所を伊川谷事務所としてそのまま残し、従来の枝吉の事務所を玉津事務所として開設しています。しかし、今年の夏は節電への協力もあり、来客等で伊川谷事務所を使用する場合を除き、極力、玉津事務所事務作業をおこないました。今年からは公務等で所用がない限り月曜日の午前10時から2時間、月曜県政相談日とし、伊川谷事務所まで皆さまのご来所をお待ちいたしています。なお、事前にご連絡いただければ、曜日に関係なく、日程調整の上、いつでも事務所に限らず、ご指定の場所までお伺いいたします。

* 民主党兵庫県連 副幹事長に就任

11月に行われた第14回民主党兵庫県連大会を受け、県連副幹事長に就任いたしました。また、県下の各総支部の幹事長が構成メンバーの組織委員会の事務局長も兼務することになり、県連組織の強化に向けて県連幹事長を補佐してまいります。

* 駅立ち11年。12年目に入る(12月～)

朝の各駅での駅立ちも、毎月欠かさずことなく継続し、今年の12月で12年目に入りました。初心忘れず、感謝の気持ちです。

* 神戸マラソン 完走

第1回神戸マラソンに参加し、無事完走いたしました。長年、議会でご取上げ、その大会が実現し、しかも参加できたこと、そして完走できたことはまさに議員冥利に尽きます。この経験を生かし、次回大会へとしっかりと繋いでまいります。また、その1週間前に行われた六甲全山縦走大会にも参加し、8回目の完走をしました。



** 平成22年 県政 10大ニュース **

兵庫県・関西広域連合による東日本大震災への支援と台風被害への対応

阪神・淡路大震災の教訓を活かした東日本大震災への迅速で効果的な支援や、台風第12号及び15号による農業・土木施設被害など相次ぐ台風災害への対応を実施
第1回神戸マラソン、B-1グランプリin姫路等の開催により元気な兵庫をアピール

「感謝と友情」をテーマに、約2万3千人のランナーが神戸の街を駆け抜け、姫路では全国からB級ご当地グルメが結集、兵庫の魅力と元気を発信するとともに東日本大震災被災地にエールを送った

「創造と共生の舞台・兵庫」をめざし、21世紀兵庫長期ビジョンの改訂版策定

2040年を展望した将来像とその実現に向け全県ビジョン改訂版を「21世紀兵庫長期ビジョンー2040年への協働戦略」としてとりまとめるとともに、地域ビジョンにおいても改訂を進め、個性豊かな地域像と実現に向けた取り組みを提示

大規模自然災害に備えた防災・減災の県土づくり進む

津波被害警戒区域図(暫定)等を公表し防潮堤等未整備箇所の前倒し整備、相次ぐ台風災害等を踏まえた治水対策・土砂災害対策や災害に強い森づくり、ため池の危険箇所の解消などを引き続き推進

健康づくり推進条例により県民の健康づくりを推進

「生活習慣病等の予防」「歯及び口腔」「心」を柱に県民の健康づくりを推進、また、受動喫煙から県民の健康を守るための条例制定の準備進む



世界をリードするサイエンスクラスターの形成を推進

京速コンピュータ「京」、X線自由電子レーザー「SACLA」、SPRING-8、神戸医療産業都市(理研発生・再生科学総合研究センター、理研分子イメージング科学研究センター等)などの科学技術基盤の活用進む

県民の総意で取り組む総合治水の実現に向けて始動

総合治水を位置づけた武庫川水系河川整備計画を策定、武庫川をトップランナーとして 全県展開に取り組むとともに、県民総意で取り組むための条例制定の準備進む

消費生活の安全安心の確保に向け県・市町消費生活センターの協働体制を充実

全国で初めて県内全市町に設置された消費生活センターとのネットワーク強化をめざし、県民局本庁舎に県地域消費生活センターを設置、県・市町協働により相談対応力の充実強化と消費者力の習得・向上を推進

西オーストラリア州との姉妹提携30周年記念事業など海外との交流を推進

西オーストラリア州から4頭のコアアラが親善大使として来県、第9回世界閉鎖性海域環境保全会議(EMECS9)を契機に北米交流、

中国では東日本大震災の風評被害払拭のためのトッププロモーションの実施などにより国際交流進む

ひょうご経済・雇用活性化プログラムの策定と産業人材力の強化

「名目県内総生産20兆円への挑戦」を目標にアジア新興国等世界経済の成長を兵庫へ取り込む方策等を策定、ものづくりを支える人材育成の拠点である「ものづくり大学校」を開校

プロフィール

石井 秀武 (いしい ひでたけ)

昭和41年4月15日生まれ B型 西区学園西町在住

白陵中・高、神戸商科大学卒、サラリーマン生活を経て、

阪神・淡路大震災後、会社を退社、代議士秘書

平成11年、西区より県議選に出馬するも惜敗

平成15年、二度目の挑戦で県議会初当選

平成19年・23年 再選

【現在】兵庫県議会議員(3期目)

総務常任委員会 委員 兵庫県薬事審議会 委員

民主党兵庫県総支部連合会 副幹事長

兵庫県宅地建物取引業協会 顧問 兵庫県議会スポーツ振興議員連盟 副会長 兵庫県自転車競技連盟 顧問ほか

【趣味】ドライブ 自転車 登山(日本100名山挑戦中)

家庭菜園 他

石井ひでたけ事務所

〒651-2113

神戸市西区伊川谷町有瀬537-3

E-mail: ishiihidetake@gmail.com

TEL / 078-978-0667

FAX / 078-978-0668

どんどん
ご意見・ご要望を
お寄せ下さい。

県政のご相談・お問い合わせは
事務所まで。必ずご氏名・ご連絡
先をお知らせください。

